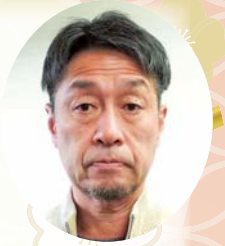




年男 年女 午年生まれの方に お話を伺いました！



山崎 弘昭
昭和41年生まれ
小屋浦一丁目

新年明けましておめでとうござ
います。

早いもので還暦を迎える年とい
う事で自分自身驚いているところ
です。今年は丙午という60年に一
度の年で、昭和41年生まれの自分
達世代からちょうど60年、今年、
令和8年生まれの子供達も自分達
と同じ干支というのは、何か親近
感のようなものが感じられます。

よく言われたのは、丙午は出生
数が少ないという事で、確かに一
学年、上と下とかと比べると、ク
ラス数が一つ二つ少なかったのを
思い出します。

令和8年生まれの子供達も昨今
の少子化の影響もあって少ないの
が大変気になります。

この自然豊かな坂町で、伸び伸
びと成長していただきたいと願
います。

最後になりますが、坂町の益々
のご発展と皆様のご多幸をお祈り
申し上げます。



河手 夏美
昭和53年生まれ
横浜西二丁目

謹んで新年のご挨拶を申し上げ
ます。

早いもので、坂町に生まれ育った
私も4度目の年女を迎えました。

子育てに奔走した日々を思い返
してみると、日々の楽しみは、息子
の野球の練習や試合を見に行くこ
とでした。スポ少や坂中学校でよき
仲間、指導者と出会えたことに心か
ら感謝しています。

昨年、大きな困難がありました、
乗り越えることができたのは、息子
の同級生、野球仲間やその保護者、
そして指導者の方々からの支えが
あったからだと思います。坂町の人
のあたたかさや優しさを再認識す
ることができました。大好きな坂町
で地域の方々に多くの愛情を注い
でもらいながら、子育てできたこと
を幸せに思います。

これから坂町が子育てしやすい
いあたたかい町でありますように、
益々のご発展と皆さまのご多幸を
お祈り申し上げます。



小田 めぐみ
平成2年生まれ
坂東二丁目

謹んで新年のご挨拶を申し上げ
ます。

坂町に移り住んで10年、本年36
歳を迎え3回目の年女となります。

現在、昼は看護師、夜は町内で
「古民家田舎あめのちハレ」という
飲食店を営んでいます。

西日本豪雨災害で新居が浸水し
ましたが、地域の皆様と支え合い
乗り越えた日々は今も忘れません。
あたたかみのある坂町が私は大好
きです。

被災をきっかけに、夫婦で坂町
の復興に少しでも貢献したいと思
い、この店を始めました。店名に
は「止まない雨はない、必ず晴れ
る」という前向きな願いを込めて
います。

おかげさまで3周年を迎え、お
子様から大人まで楽しめる居場所
になってきたと感じます。

これからも笑顔あふれるまちづ
くりに貢献していきたいです。
皆様のご多幸と坂町の更なる発
展を心よりお祈り申し上げます。

